



市議会報告

日本共産党

09年1月19日 第1072号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243

平和大好き
憲法9条は
世界の宝



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
井原めぐみ

東野 2-8-13
☎353-4730
i_megumi@d8.
dion.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

浦安市川
市民病院

小児外科、移譲後も存続の意向を表明

昨年12月24日の市民病院議会において市民病院
建替え期間中に継続となる診療科目が示され、市民よ
り要望が強く出ていた小児外科についても後継法人と
協議調整中であることが明らかにになりました。

現在、浦安・市川市内で小児
外科があるのは浦安市川市民
病院だけです。

小児外科が小児科から独立
している理由は、体が小さいた
めに繊細な手術のテクニックが
必要であることや、身体機能の
調節や発育の未熟さから子ど
もの特徴に応じた治療が求めら
れる事にあります。「子どもは
大人のミニチュアではない」という
特質から、子ども医療には専門
的な技術を持つ小児外科医は
不可欠です。

ところが、市当局は、同病院
の民間への移譲に際し、継続す
るのかどうかを明確にしてきま
ませんでした。

市議会は陳情を否決、 市当局は難色

昨年9月には小児外科がな
くなると大変なことになると、
浦安保育フオーラム(公設公営
7保育園父母会)から『浦安市
内に小児外科の維持を求める
陳情』が提出されました。
ところが、市議会は表のよう
にあつさりとは否決。

陳情審査の教育民生常任委
員会質疑で、移譲先の公募要
項に小児外科が挙がっていない
ため、なぜ入れなかったのか質
したのに対して、市長公室副参
事は小児外科の「継続は非常に
難しい」と難色を示しました。

その後の病院議会全員協議
会の後継法人決定の報告で
も、小児外科は、小児科と外
科の連携で対応するとし、平成
24年4月に新病院がオープン
するまでの間に行なわれる診
療科目は、これまで通り小児
科・内科・外科・整形外科の4
診療科目とする方針を示して
きました。

市民の運動が市を動かす

ところが、12月の市民病院
議会では、4診療科目に脳神
経外科を加えた5診療科目を
決定したとし、更に小児外科・
泌尿器科の継続を協議調整し
ていることが、管理者松崎市長
より明らかにされました。
9月議会では市民の切実な要
求の陳情が否決されたものの、
その後の市民の粘り強い要求と
世論が市当局を動かしたこと
になります。

子育て支援の後退をさせない

日本共産党は、小児外科が
維持できないことは浦安市の子
育て支援が後退していくこと
なる重大な問題として、保育フ
ォーラムからの陳情に賛成する
とともに市議会や病院議会で
継続をもとめてきました。
今後も、子ども達の命と健
康を守るために市民のみなさん
の要求を議会に届けます。

『浦安市内に小児外科の維持を求める陳情』の議員態度

《賛成》

日本共産党 元木美奈子 井原めぐみ 美勢麻里
無党派 広瀬明子

《反対》

公明党 高津和夫 田村耕作
政風会 岡本善徳 平野芳子 小泉芳雄 西山幸男
西川嘉純 鈴木家康
きらり・青山会 辻田明 深作勇 山崎次雄 末益隆志
宝新 宮坂奈緒
明日のうらやす 折本ひとみ 堤昌也